

## 「おとボク」クイズ #15 —— あなたは「読み込んで」ますか？ 問題用紙

以下の『処女はお姉さまに恋してる 2人のエルダー』本編内の科白について、それぞれ下線部分の読みを声優さんが話している通りに、回答欄にひらがなまたはカタカナで書き込んだ上で、付随する各問いに答えよ。

- ・登場人物名は「姓」は省略して良い。ただし、誤字は得点に加算しない。
- ・問題用紙は表裏、全二ページである。
- ・科白は基本的に進行順に配置されている。

(1) 「ここから、みんな好きな量だけ食べたいものを皿に取って一人前に仕立てるの」  
□

(2) 「肌の色もかなり白いですし、頬紅は軽く刷く程度で」 □

(3) 「あら、来たわね眠り姫が」 □

[問一] この「眠り姫」は、誰を指しているのか。逆に朝は強いが夜に弱いのは誰か。

(4) 「まあ、似たような遣り取りをしてあたしも茉清さんと友達になったんだけど。当時のクラスのみんなに嫉妬焼かれちゃってね」 ▼

(5) 「人間は、完全になろうとすると、やはり襤褸を出してしまう……不完全な存在なのよ」 ▼

(6) 「……まあ、そう簡単に人を騙し果せるとっては居ませんでしたけれど」 ▽

(7) 「人間に最も現実感を訴えるのは、普段は気にすることも無い嗅覚と、そして触覚よ」 ▼

[問二] この科白はある「密室」でのものである。どんな「密室」なのか答えよ。

(8) 「ああなるほど、どうやって正体を隠すか考え倦ねていたのね」 ▽

(9) 「少し菩提樹の葉が混ざってあるの……落ち着ける香りで好きなのよ」 ▼

(10) 「勿論。これは私の挨拶の常套句だからね」 □

(11) 「そんな態でうちのお嬢に近づいて……どうする積もりだったんだ」 ▼

(12) 「薫子さん、淑女たる者どんな時でも人に見られていると云うことを忘れてはいけません」 ▼

(13) 「大体、千早に勉強を教えて貰って、ノートを見せて貰って、剩え夜食まで作ってもらっているんだから。これで頑張れなかったら嘘でしょ」 ▽

(14) 「チーズを薄い牛肉と海苔で包んでカツレツにしたんです」 ▽

[問三] この料理はある弁当の中にはいつていたが、それは誰が誰のために作ったものか。

(15) 「怒っては居ません。ただ少し、絶望に打ち拉がれているだけです」 ▽

(16) 「『夕陽のあたる教室』……これは？」 □

[問四] この本の著者名を答えよ（筆名を、フルネーム、漢字で）。

(17) 「ある程度割り切らないと、やっていけない立ち位置に自分が居るのはよく解っていますから」 ▼

(18) 「ええっ、御前を無法者扱いですか……部長のお考えは、時々解らないことがあります」 ▼

[問五] 御前を無法者扱いしたのは何部の部長か。合わせてその人物（部長）の名前も答えよ（※この問のみ登場人物名の漢字がわからなければひらがなでも良い）。

(19) 「隠喩法でしたっけ……でも、なんて説明すればいいのかしら」 ▼

(次ページに続く)

## 「おとボク」クイズ #15 —— あなたは「読み込んで」ますか？ 問題用紙

(前ページからの続き)

(20) 「もしかして香織理さん、手持ちのハーブに薄紅葵がありませんか？」▼

[問六] この依頼は、どんな花のイメージのお茶を淹れようとしたときのものか。漢字三文字で答えよ。

[問七] 実際にこのお茶を淹れに行った先で、千早は青色のお茶に何を加え、その結果お茶の色はどうなったのか。

(21) 「そうね、うーん……中庭とか…いや、暑いよね……」▼

[問八] (21) は薫子が初音の相談を受ける場所を迷っているときの科白だが、その場所は結局どこに落ち着いたのか答えよ。

(22) 「気が付いたんだ……昨日は宝瓶宮で海王星が騒いでいたから。それでね」□

[問九] 『処女はお姉さまに恋してる』で三学期に小鳥遊圭がたびたび落ち込んだのは、ホロスコープで宝瓶宮にどんな星がはいったからだと話していたか答えよ。

(23) 「彼女は、その、小さい頃に身罷りました、私の姉なのです」▽

(24) 「五感がもたらす情報は、総てを合わせてその人の個性を構成するというけれど…私もきつと、この匂いに幾許かは支配されているのでしょうか」□▽

(25) 「他人と自分の人生を較べるなどと云うのは、はっきり申し上げて無意味です」□

(26) 「矢車菊の青と云えば、最高級サファイアの色味を表す代名詞ですから」▼

(27) 「犯人の所在から円環状に犯行が拡がるなら、現在のこの地図の分布はどう考えられますか？」▼

(28) 「周囲の級友たちの間では、事件に託けてお姉さま方にお逢いしたい……と云ったような野次馬精神も幾らか見受けたようにも思います」

(29) 「ダージリンの秋摘みです。先日外に出た時に入荷していたので」□

(30) 「もう、私が嗜虐趣味というよりも、貴女が被虐趣味なのではないかしらね……」

[問十] この科白での「私」と「貴女」はそれぞれ誰を指しているか答えよ。

(31) 「どうなの、それ……この高襟な寮的に考えて……」▼

(32) 「いえ、史もお話を切り出す時機を考慮するべきでした。申し訳ありません」▼

(33) 「この学院に居る限りは、私はエルダーですからね。雪ちゃんも、その辺り努々忘れないようにね」▽

[問十一] 各科白の後ろにある「□」「▽」「▼」の記号には、それぞれどういう意味があるのか推測し、簡潔に(二行程度で)答えよ。

……以上です。お疲れさまでした！